

令和 5 年 2 月 6 日

各位

シンビオ社会研究会
会長 吉川 榮和

令和 4 年度シンビオ社会研究会第 2 回シンビオ研究談話会のご案内

拝啓 立春の候となりましたが、皆様 益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は本会の活動にご協力いただき厚くお礼申し上げます。

さて、令和4年度の第2回研究談話会を下記のように3月8日に開催をいたしますので、参加ご希望の方は添付の参加回答要領に基づき、ご参加の返事をメールで事務局あてにいただきますようお願いいたします。なお今回も新型コロナ感染防止に鑑み、ZOOM による遠隔参加を含むハイブリッド方式で実施します。

また研究談話会の講師略歴、講演概要を含むプログラムの詳細と講演 PPT 等の配布資料については準備次第、当会のホームページ、最新情報、[登録日 2023/02/07、「令和 4 年度第 2 回研究談話会を 3 月 8 日(水)に開催します」][\(ここ\)](#)に、掲載しますので、クリックしてご覧ください。またwebにて参加の方には、3 月 3 日(金)までに ZOOM 会議の招待メールを送ります。

なお、当日の会場では会場にご出席の方々にも資料を配布しませんのでご留意願います。

敬具

記

日時: 令和 5(2023)年 3 月 8 日(水) 14 時 30 分～17 時 15 分 (開場 14 時 20 分)

会場: 京都大学宇治キャンパス5F本館会議室 (N571E) 及び ZOOM による Web 参加

交通: JR 奈良線黄檗駅または京阪宇治線黄檗駅下車徒歩 10 分 案内図は[こちら](#)

主催: 特定非営利活動法人 シンビオ社会研究会

共催: 京都大学エネルギー理工学研究所ゼロエミッション(Ze)研究拠点

趣旨:

本年度の研究談話会では、当会が取り組んでいる研究調査事業の進展を会員の皆様に紹介しています。今回の研究談話会では、下記のプログラムに示しますように3つの講演で構成しています。講演Ⅰと講演Ⅱでは、令和4年度に自主事業として新たに取り組んだアクティブラーニングのパイロットスタディと、京大エネルギー理工学研究所Ze拠点への提案型共同研究「ICT適用による保全技術高度化」の実施状況について、担当の理事から報告し、皆様からのご意見を令和5年度の取り組みの発展に反映したいと考えています。次いで講演Ⅲでは、システムの信頼性解析手法の研究で世界的にご活躍の松岡猛先生をお招きし、先生が最近発表されましたシステム信頼性解析法GO FLOWの研究の進展について、それによる実際の解析のPCによる実演を含めて講演をお願いしました。多数の皆様のご参加をお待ちしています。

=====プログラム=====

総合司会 副会長 辻倉米蔵理事

1. 開会の挨拶 14 時 30 分～14 時 35 分 吉川榮和シンビオ社会研究会会長(京大名誉教授)

2. 講演Ⅰ 14 時 35 分～15 時 15 分(講師紹介、講演および質疑こみ 40 分)

司会: 吉川榮和理事

表題「アクティブラーニングによるエネルギー科学のパブリックアウトリーチ」

【講師】八尾 健 氏(シンビオ社会研究会・理事、京都大学名誉教授)

【講演概要】

- ① 従来の理系離れ対策並びに原子力・放射能教育の問題点について
- ② 科学者の伝記を教材として人物に興味を持ちながら、原子力・放射能理論に理解を進めることを目的に、令和4年12月に実施したアクティブラーニングのパイロット活動の報告
- ③ 科学者の業績を時間軸に沿って理解し、幅広い科学知識を学修する、若い人材育成のための、アクティブラーニングへの発展について
- ④ 質疑応答



—————休憩(15時15分～15時25分)—————

3. 講演Ⅱ

15時25分～16時05分(講師紹介、講演および質疑こみ 40分)

司会: 松岡 猛 氏(宇都宮大学教授)

表題「ICT適用による保全工学高度化に関する共同研究の進展」

【講師】吉川 榮和 氏(シンビオ社会研究会・理事、京大名誉教授)



【講師】新田 純也 氏(シンビオ社会研究会・理事、アルカディア・システムズ(株)取締役)



【講演概要】

- ①Ze 拠点への提案型共同研究の趣旨—エネ理工研実験施設を利用した ICT 適用による保全技術の高度化
- ②量子・加速粒子総合工学研究棟 DuET 施設での電気機器高調波診断システムの適用と実験結果から
- ③核融合ヘリオトロン J 実験施設を対象とした令和5年度の研究計画について
- ④質疑応答

4. 講演Ⅲ

16時05分～17時10分(講師紹介、講演および質疑こみ 65分)

司会: 五福 明夫 氏(岡山大学教授)

表題「システム信頼性解析手法 GO-FLOW の新たな展開」

— ループ構造を考慮したフェイズドミッションシステムの解析例 —

【講師】松岡 猛 氏(宇都宮大学、非常勤講師)

【講演概要】

- ①ループ構造を持つシステムの信頼性解析方法について
- ②フェーズド・ミッション・システム(PMS)の解析法の現状および GO-FLOW による解析方法



- ③BWR プラント起動時のモデル化と GO FLOW による動的信頼性の解析結果および結論
- ④上記 BWR 起動時の信頼性解析での PC による GO FLOW ソフトウェアの計算と出力処理の実演
- ⑤質疑応答

5. 閉会の挨拶 17 時 10 分～17 時 15 分 総合司会 辻倉米蔵 副会長

=====
参加申し込み要領

下記の事項を記入して、3 月 2 日(木)までにメールにてご連絡ください。

メール宛先:シンビオ社会研究会事務局(symbio.reserch.office@gmail.com)

令和 4 年度シンビオ社会研究会第 2 回研究談話会の参加回答

ご氏名()

ご所属()

メールアドレス()

電話番号()

●第 2 回研究談話会に(会場にて参加 Webにて参加)を希望

会場参加者は 20 名までに限定しますので、会場参加を希望される方は場合によって WEB に回って頂きますが、よろしいでしょうか？(□了解 □WEB なら参加しない)

Web 出席の方で、3 月 6 日(月)を過ぎても ZOOM 招待の連絡のないときは、シンビオ社会研究会事務局までご連絡ください。

特定非営利活動法人 シンビオ社会研究会

〒611-0011 宇治市五ヶ庄 京都大学エネルギー理工学研究所内

TEL/FAX 0774-38-3482

<http://sym-bio.jpn.org/>

E-Mail: symbio.reserch.office@gmail.com



当会事務局へのメール



当会のホームページ

講演者の略歴や講演要旨等の詳細プログラムは右のこちらをクリックしてください

[こちら](#)